



【基本理念】学校・保護者・地域の信頼関係を礎として教育目標の実現をめざす。
 【令和6年度の重点】令和7年度に開校する松陵義務教育学校の教育目標への「繋ぐ」・「継承する」を意識した教育活動を行う。

福島市学校教育指導の重点

福島県学校教育指導の重点
県北版学校教育指導の重点

松陵義務教育学校の教育目標

歳寒松柏

繋ぐ

継承する

松陵中学校の教育目標

- 自ら学ぼうとする生徒 (知育)
- 正しく判断し、進んで実行する生徒 (徳育)
- 明朗で、たくましい生徒 (体育)

生徒信条

凡事徹底

～ 当たり前のことを、当たり前にする ～

★重点行動 『あいさつ』、『環境整備(清掃・整理整頓等)』、『時間厳守』

「めざす生徒像」

- 基礎・基本を身に付けた生徒
- 学ぶ喜びを知り、
進んで学習する生徒
- 自分の考えをもち、
表現できる生徒
- 正しく判断して行動する生徒
- 自律的に考え、行動する生徒
- 自己の生き方が考えられる生徒
- 積極的に運動に取り組む生徒
- 最後までやりぬく意志の強い生徒
- 健康管理と安全に努める生徒

教育活動の充実

- ・主体的・対話的で深い学びの実現
- ・わかる、できる授業の実践
- ・学習のまとめと定着の時間の強化
- ・個に応じた補充・発展学習の工夫
- ・保健教育、食に関する教育の充実
- ・防災教育、放射線教育の充実
- ・学習習慣の確立に向けた指導の充実
- ・生命尊重に関する指導の徹底
- ・学校全体での読書活動の推進
- ・ICTを活用した教育の推進
- ・道徳科を要とした道徳教育の推進
- ・全校的に取り組む特別支援教育の充実
- ・規範意識の高揚と人権感覚の育成
- ・望ましい人間関係と信頼関係の醸成
- ・自律的な集団活動を見守る体制づくり
- ・集団への所属感を高める指導の充実
- ・3年間を見通したキャリア教育の充実
- ・能力や適性を踏まえた進路指導の充実
- ・積極的、計画的な教育相談の実施
- ・生徒一人一人の内面的な理解

学びの基盤

学びに向かう学習集団づくり

- 望ましい人間関係と信頼関係の醸成に向けて、道徳教育や人権教育の推進を図る。(年間を通しての指導実践)
- 「いじめ防止基本方針」の教職員の共通理解を徹底し、早期発見や未然防止に努める。(いじめを許さない心の成長を促す教育の実施)

地域社会との連携

- 幼稚園・保育園・小学校との接続・連携の強化
- 地域各種団体との連携
 - ・松川町内各種団体、福島大学、他
- 「地域交流活動」の継続的な実践